歴史的建造物活用推進プロジェクト

基本目標４　魅力的で安心して暮らせるまちをつくる

■事業の課題・目的

志布志市では、志布志東部地区（志布志駅周辺から志布志麓を中心とするエリア）について、地域の歴史遺産を活用した魅力ある観光まちづくりを進めています。市街地の中心が東から西へ移行していく中で、当該地区は人口減少に加え、高齢世帯の増加、商業の衰退に伴う空家の増加などが課題です。

令和８年度に歴史的建造物（商家）の改修・整備を行いましたが、今後も点在する歴史的建造物を民間事業者と共に整備していき、新たな賑わいを創出することを目指します。

■事業内容





〇令和７年度に整備した歴史的建造物群の整備を起点として、今後、点としての整備だけではなく、点を線に、さらには面として整備することが必要であると考えます。

・新たな歴史的建造物の改修、活用
・老朽化した歴史的建造物の修繕

■なぜ寄附を募るのか







次世代に引き継がなければならない歴史的建造物の改修には多大な改修費用が必要です。歴史的建造物をただ保存するのではなく、活用することで次世代へ残していけると認識しています。

次世代がシビックプライドを持つとともに、新たな賑わいを創出する魅力あるまちづくりを推進するため、皆様のご寄附による支援をお願いします。

■メッセージ

歴史的建造物は一度壊れると復元は困難です。修繕の遅れは地域資産の消失を意味します。これからは、これらの建物を単に過去の遺物として「守る・保存する」だけでなく、地域の未来を動かす存在として再生させる必要があると考えています。

歴史的建造物の改修を起点として、これから何十年も人が輝き、歴史が紡がれるまちをつくるために、ご支援をお願いします。